

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
吉見町	吉見町	平成28年度～令和2年度	平成28年度～令和2年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量				
事業系 総排出量	t	t	t	%
1事業所当たりの排出量	t	t	t	%
生活系 総排出量	t	t	t	%
1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量				
直接資源化量	t	t	t	%
総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成28年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標
総人口		19,632	18,332	18,314	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	3,868	5,726	5,223	91.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	19.7 %	31.2 %	28.5 %	76.5%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	5,200	5,098	5,070	99.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	26.5 %	27.8 %	27.7 %	92.3%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6,521	5,586	5,017	89.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	33.2 %	30.5 %	27.4 %	214.8%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4,043	1,922	3,004	156.3%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

公共下水道については、事業の進捗状況が計画と異なっていたため。

農業集落排水については、人口の減少による。

合併処理浄化槽については、人口が減少していること、新型コロナウイルスの影響で浄化槽市町村整備推進に関して個別訪問での案内ができなくなったこと等による転換基数の伸び悩みによる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和8年度まで

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の改善と公衆衛生の向上を目的として、合併処理浄化槽の設置整備を図っていく。ホームページや広報誌等により、積極的に合併処理浄化槽への転換の呼びかけや浄化槽設置補助金についてピーアールし、より一層の転換を進めていく。

(都道府県知事の所見)

埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、上記方策により合併処理浄化槽への転換を促進し、未処理人口の解消をさらに促進していただきたい。